

自発光デリニエータ標準仕様書

施仕第 05114 号

平成 18 年 4 月

東日本高速道路株式会社
中日本高速道路株式会社
西日本高速道路株式会社

自発光デリニエータ標準仕様書

施仕第 23114 号

令和 5 年 7 月

東日本高速道路株式会社
中日本高速道路株式会社
西日本高速道路株式会社

目次

1. 総則	1-14-1
2. 一般事項	1-14-1
3. 自発光デリニエータ タイプA	1-14-2
4. 自発光デリニエータ タイプB	1-14-3
5. 現場操作盤	1-14-4
6. 気象センサ	1-14-7

頁

本仕様書の適用は以下のとおりである。

東日本高速道路株式会社	平成17年10月
中日本高速道路株式会社	平成17年10月
西日本高速道路株式会社	平成18年4月

目次

1. 総則	1
2. 一般事項	1
3. 自発光デリニエータ タイプA	2
4. 自発光デリニエータ タイプB	3
5. 現場操作盤	4
6. 気象センサ	7

本仕様書の適用は以下のとおりである。

東日本高速道路株式会社	令和5年7月
中日本高速道路株式会社	令和5年7月
西日本高速道路株式会社	令和5年7月

1. 総則

1-1 適用範囲

本仕様書は、高速自動車国道および自動車専用道路に設置する自発光デリニエータに適用する。

1-2 適用規格

- (1) 日本工業規格（JIS）
- (2) 電気規格調査会標準規格（JEC）
- (3) 日本電気工業会規格（JEM）
- (4) 日本照明器具工業会規格（JIL）
- (5) 電気設備に関する技術基準を定める省令
- (6) その他関係法令および規格

2. 一般事項

2-1 使用場所

現場設置機材は屋外型とする。

2-2 周囲条件

- (1) 温度 $-20^{\circ}\text{C}\sim 50^{\circ}\text{C}$
- (2) 湿度 相対湿度 85%以下
- (3) 風速 瞬間最大風速 40m/s

2-3 種類

	形式	方式	備考
自発光 デリニエータ	タイプA	40Wランプ式	前面ガラス方式
	タイプB	LED式	前面ガラス方式

1. 総則

1-1 適用範囲

本仕様書は、高速自動車国道および自動車専用道路に設置する自発光デリニエータに適用する。

1-2 適用規格

- (1) 日本工業規格（JIS）
- (2) 電気規格調査会標準規格（JEC）
- (3) 日本電気工業会規格（JEM）
- (4) 日本照明工業会規格（JIL）
- (5) 電気設備に関する技術基準を定める省令
- (6) その他関係法令および規格

2. 一般事項

2-1 使用場所

現場設置機材は屋外型とする。

2-2 周囲条件

- (1) 温度 $-20^{\circ}\text{C}\sim 50^{\circ}\text{C}$
- (2) 湿度 相対湿度 85%以下
- (3) 風速 瞬間最大風速 40m/s

2-3 種類

	形式	方式	備考
自発光 デリニエータ	タイプA	40Wランプ式	前面ガラス方式
	タイプB	LED式	前面ガラス方式

3. 自発光デリニエータ タイプA

3-1 機器構成

本装置は、下記により構成するものとする。

- (1) 自発光デリニエータ タイプA
- (2) 支柱

3-2 自発光デリニエータ タイプA

(1) 材質および規格

- 1) 光源 白熱ランプ AC110V, 40W球
ランプソケットBA15D
- 2) 最大光度 750cd以上(100V時)
250cd以上(80V時)
80cd以上(60V時)
10cd以上(40V時)

- 3) 前面枠 ステンレス鋼板
- 4) 筐体 アルミニウム合金 塗装色 N7.0 (マンセル)
- 5) 前面ガラス色 黄色または橙色

(2) 構造

- 1) 防雨、耐候性等を考慮し、保守が容易で安全かつ堅固な構造とする。
- 2) 通常の使用において振動等によりランプの接触不良、脱落並びに各部の緩み、破損等を生じない構造とする。

(3) 電気方式

単相2線式AC100V±10%、40VA

3-3 支柱

(1) 材質

JIS G 3444「一般構造用炭素鋼鋼管」およびJIS G 3101「一般構造用圧延鋼材」の規格によるものとする。

(2) 塗装

溶融亜鉛メッキ仕上げとし、亜鉛付着量はHDZ-35 (350g/m²以上)とする。

3. 自発光デリニエータ タイプA

3-1 機器構成

本装置は、下記により構成するものとする。

- (1) 自発光デリニエータ タイプA
- (2) 支柱

3-2 自発光デリニエータ タイプA

(1) 材質および規格

- 1) 光源 白熱ランプ AC110V, 40W球
ランプソケットBA15D
- 2) 最大光度 750cd以上(100V時)
250cd以上(80V時)
80cd以上(60V時)
10cd以上(40V時)

- 3) 前面枠 ステンレス鋼板
- 4) 筐体 アルミニウム合金 塗装色 N7.0 (マンセル)
- 5) 前面ガラス色 黄色または橙色

(2) 構造

- 1) 防雨、耐候性等を考慮し、保守が容易で安全かつ堅固な構造とする。
- 2) 通常の使用において振動等によりランプの接触不良、脱落並びに各部の緩み、破損等を生じない構造とする。

(3) 電気方式

単相2線式AC100V±10%、40VA

3-3 支柱

(1) 材質

JIS G 3444「一般構造用炭素鋼鋼管」およびJIS G 3101「一般構造用圧延鋼材」の規格によるものとする。

(2) 塗装

溶融亜鉛めっき仕上げとし、亜鉛膜厚はHDZT49 (49μm以上)とする。

4. 自発光デリニエータ タイプB

4-1 機器構成

本装置は、下記により構成するものとする。

- (1) 自発光デリニエータ タイプB
- (2) 支柱

4-2 自発光デリニエータ タイプB

(1) 材質および規格

- 1) 光源 発光ダイオードとし、発光色は橙色とする。
- 2) 最大光度 30cd以上（定格時）
- 3) 前面枠 ステンレス鋼板
- 4) 筐体 アルミニウム合金 塗装色 N7.0（マンセル）
- 5) 前面ガラス色 透明色

(2) 構造

- 1) 防雨、耐候性等を考慮し、保守が容易で安全かつ堅固な構造とする。
- 2) 通常の使用において振動等により接触不良、脱落並びに各部の緩み、破損等を生じない構造とする。

(3) 電気方式

単相2線式AC100V±10%、12VA以下

4-3 支柱

(1) 材質

JIS G 3444「一般構造用炭素鋼鋼管」およびJIS G 3101「一般構造用圧延鋼材」の規格によるものとする。

(2) 塗装

溶融亜鉛メッキ仕上とし、亜鉛付着量はHDZ35（350g/m²以上）とする。

4. 自発光デリニエータ タイプB

4-1 機器構成

本装置は、下記により構成するものとする。

- (1) 自発光デリニエータ タイプB
- (2) 支柱

4-2 自発光デリニエータ タイプB

(1) 材質および規格

- 1) 光源 発光ダイオードとし、発光色は橙色とする。
- 2) 最大光度 30cd以上（定格時）
- 3) 前面枠 ステンレス鋼板
- 4) 筐体 アルミニウム合金 塗装色 N7.0（マンセル）
- 5) 前面ガラス色 透明色

(2) 構造

- 1) 防雨、耐候性等を考慮し、保守が容易で安全かつ堅固な構造とする。
- 2) 通常の使用において振動等により接触不良、脱落並びに各部の緩み、破損等を生じない構造とする。

(3) 電気方式

単相2線式AC100V±10%、12VA以下

4-3 支柱

(1) 材質

JIS G 3444「一般構造用炭素鋼鋼管」およびJIS G 3101「一般構造用圧延鋼材」の規格によるものとする。

(2) 塗装

溶融亜鉛めっき仕上とし、亜鉛膜厚はHDZT49（49μm以上）とする。

5. 現場操作盤

5-1 システム構成

本装置は自発行デリニエータの点滅制御を行うものである。

5-2 種類

本装置の区分は次の通りとする。

タイプA用 (調光機能付)		タイプB用 (調光機能なし)	出力 回路数	最大灯 数
気象センサ付	気象センサなし	気象センサなし		
A 1 K	A 1	B 1	2回路	タイプ B 30灯
A 2 K	A 2	B 2	2回路	タイプ A 20灯 タイプ B 60灯
A 3 K	A 3	B 3	2回路	タイプ A 40灯 タイプ B 120灯
A 4 K	A 4	B 4	4回路	タイプ A 80灯

5-3 現場操作盤

(1) 外形寸法

図面による。

(2) 材質

外被鋼板 3.2t

(3) 塗装

外被鋼板は溶融亜鉛メッキとし、亜鉛付着量はHDZ3-5 (3.50g/m²以上)とする。

5. 現場操作盤

5-1 システム構成

本装置は自発行デリニエータの点滅制御を行うものである。

5-2 種類

本装置の区分は次の通りとする。

タイプA用 (調光機能付)		タイプB用 (調光機能なし)	出力 回路数	最大灯 数
気象センサ付	気象センサなし	気象センサなし		
A 1 K	A 1	B 1	2回路	タイプ B 30灯
A 2 K	A 2	B 2	2回路	タイプ A 20灯 タイプ B 60灯
A 3 K	A 3	B 3	2回路	タイプ A 40灯 タイプ B 120灯
A 4 K	A 4	B 4	4回路	タイプ A 80灯

5-3 現場操作盤

(1) 外形寸法

図面による。

(2) 材質

外被鋼板 3.2t

(3) 塗装

外被鋼板は溶融亜鉛めっきとし、亜鉛膜厚はHDZT49 (4.9μm以上)とする。